

平成31年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

学校教育部

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
学校教育課	学校ICT環境整備加速化支援事業	25,569	学校現場での校務効率化に向けた統合型校務支援システムの導入、教員出退勤管理向けカドリーダーの小・中学校全校設置を行う。	24,963	B
学校教育課	世界遺産学習推進事業	3,233	「世界遺産学習全国サミット」が第10回の節目を迎えるに当たり、奈良市でサミットを開催する。	2,000	B
地域教育課	児童福祉事務経費・学童保育経費(放課後児童支援員の処遇改善)	41,416	バンビーホーム放課後児童支援員(非常勤嘱託職員・臨時職員)の処遇改善を推進する。	20,522	B
地域教育課	学童保育経費(おやつ代公金化)	33,028	保護者の負担の軽減等を図るため、おやつ代を公金化する。	33,028	A
地域教育課	六条バンビーホーム建設事業	66,241	狭隘化した六条バンビーホームの改築を行う。	57,000	B
地域教育課	三碓バンビーホーム建設事業	88,913	狭隘化した三碓バンビーホームの改築を行う。	79,000	B
地域教育課	飛鳥バンビーホーム建設事業	77,133	狭隘化した飛鳥バンビーホームの増築を行い、支援の単位を分割する。	66,000	B
地域教育課	大宮バンビーホーム建設事業	84,008	狭隘化した大宮バンビーホームの改築を行う。	72,500	B
地域教育課	大安寺西バンビーホーム建設事業	67,757	狭隘化した大安寺西バンビーホームの改築を行う。	59,000	B
地域教育課	朱雀バンビーホーム建設事業	78,137	老朽化した朱雀バンビーホームの改築を行う。	69,000	B
地域教育課	キャリア教育推進経費(地域コーディネーター等の育成研修)	1,273	児童生徒のキャリア教育推進のために、地域コーディネーター・教職員・行政職員の三者の資質向上を図る研修を実施する。	1,273	A
教育支援課	教育効果検証事業	9,881	教育関連データを経年的に集積できる環境の整備、大学等との協働研究体制の構築により、学習プロセスや教育効果についての可視化と効果検証を行う。	5,300	B
教育相談課	適応指導教室事業	474	不登校児童生徒への学習の機会を確保するため、自宅にいても学習できる学習支援システムを導入する。	303	C

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成30年度に前倒ししたもの